

「森林整備保全事業標準歩掛の制定について」（平成11年4月1日付け11林野計第133号林野庁長官通知）の一部改正について（平成28年3月31日付け27林整計第355号林野庁長官通知）に係る正誤表

第1編共通工 第1土工 1-4機械土工（土砂）
2掘削法及び機種を選定（土砂）（2）機種選定 ⑩小規模土工

	正	誤																																																																																
改正後	<p>1-4機械土工（土砂）</p> <p>1（略）</p> <p>2掘削法及び機種を選定（土砂）</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）機種選定</p> <p>①～⑩（略）</p> <p>⑩小規模土工（略）</p> <p>ア・イ（略）</p> <p>表2.14 小規模土工の機種選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・地山の掘削積込み ・ルーズな状態の積込み</td> <td>標準</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.13 m³(平積 0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装版破砕積込み</td> <td>—</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.13 m³(平積 0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床掘り</td> <td>—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">埋戻し</td> <td rowspan="2">—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)</td> <td>はねつけ</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60～80kg</td> <td>締固め</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運搬</td> <td rowspan="2">—</td> <td>ダンプトラック</td> <td>4 t積</td> <td>バックホ山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)の場合</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2 t積</td> <td>バックホ山積 0.13 m³(平積 0.1 m³)の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要	・地山の掘削積込み ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)		上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)		舗装版破砕積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)		床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)		埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	はねつけ	タンバ	60～80kg	締固め	運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)の場合	ダンプトラック	2 t積	バックホ山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)の場合	<p>1-4機械土工（土砂）</p> <p>1（略）</p> <p>2掘削法及び機種を選定（土砂）</p> <p>（1）（略）</p> <p>（2）機種選定</p> <p>①～⑩（略）</p> <p>⑩小規模土工（略）</p> <p>ア・イ（略）</p> <p>表2.14 小規模土工の機種選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・地山の掘削積込み ・ルーズな状態の積込み</td> <td>標準</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.13 m³(平積 0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装版破砕積込み</td> <td>—</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.13 m³(平積 0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床掘り</td> <td>—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">埋戻し</td> <td rowspan="2">—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)</td> <td>はねつけ</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60～80kg</td> <td>締固め</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運搬</td> <td rowspan="2">—</td> <td>ダンプトラック</td> <td>4 t積</td> <td>バックホ山積 0.28 m³(平積 0.2 m³)の場合</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2 t積</td> <td>バックホ山積 0.13 m³(平積 0.1 m³)の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要	・地山の掘削積込み ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)		上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)		舗装版破砕積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)		床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)		埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	はねつけ	タンバ	60～80kg	締固め	運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)の場合	ダンプトラック	2 t積	バックホ山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)の場合
作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要																																																																														
・地山の掘削積込み ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)																																																																															
	上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)																																																																															
舗装版破砕積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)																																																																															
床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)																																																																															
埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	はねつけ																																																																														
		タンバ	60～80kg	締固め																																																																														
運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)の場合																																																																														
		ダンプトラック	2 t積	バックホ山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)の場合																																																																														
作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要																																																																														
・地山の掘削積込み ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)																																																																															
	上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)																																																																															
舗装版破砕積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)																																																																															
床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)																																																																															
埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	はねつけ																																																																														
		タンバ	60～80kg	締固め																																																																														
運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)の場合																																																																														
		ダンプトラック	2 t積	バックホ山積 0.13 m ³ (平積 0.1 m ³)の場合																																																																														
	3（略）	3（略）																																																																																

第1編 共通工 第1土工 1-6 クラムシェル掘削

8 単価表 (2) クラムシェル (テレスコピック式・クローラ型) 床掘 (掘削深 $5\text{ m} < H \leq 20\text{ m}$) 100 m^3 当たり単価表

	正	誤
改正後	<p>1-6 クラムシェル掘削</p> <p>1~7 (略)</p> <p>8 単価表</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) クラムシェル (テレスコピック式・クローラ型) 床掘 (掘削深 $5\text{ m} < H \leq 20\text{ m}$) 100 m^3 当たり単価表</p> <p>表 (略)</p> <p>(注) (略)</p> <p>(3)・(4) (略)</p>	<p>1-6 クラムシェル掘削</p> <p>1~7 (略)</p> <p>8 単価表</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) クラムシェル (テレスコピック式・クローラ型) 床掘 (掘削深 $5\text{ m} < H \leq 20\text{ m}$) 100 m^3 当たり <u>たり</u>単価表</p> <p>表 (略)</p> <p>(注) (略)</p> <p>(3)・(4) (略)</p>

第1編 共通工 第1土工 1-12 小規模土工

8 単価表 (5) ダンプトラック運搬 10 m³ 当たり単価表

	正	誤
改正後	<p>1-12 小規模土工</p> <p>1~7 (略)</p> <p>8 単価表</p> <p>(1)~(4) (略)</p> <p>(5) <u>ダンプトラック運搬</u> 10 m³ 当たり単価表</p> <p style="text-align: right;">表 (略)</p> <p>(6) (略)</p>	<p>1-12 小規模土工</p> <p>1~7 (略)</p> <p>8 単価表</p> <p>(1)~(4) (略)</p> <p>(5) <u>埋戻し</u> 10 m³ 当たり単価表</p> <p style="text-align: right;">表 (略)</p> <p>(6) (略)</p>

第1編 共通工 第1土工 1-13-1 安定処理工

7 単価表 (2) 機械運転単価表

		正				誤			
改正後	1-13-1 安定処理工					1-13-1 安定処理工			
	1~6 (略)					1~6 (略)			
	7 単価表					7 単価表			
	(1) (略)					(1) (略)			
	(2) 機械運転単価表					(2) 機械運転単価表			
		機械名	規格	適用単価表	指定事項	機械名	規格	適用単価表	指定事項
		バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→40 機械賃料数量→1.56	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→48 機械損料数量→1.56
	スタビライザ	処理幅 2m 路床改良用 処理深さ 0.6m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→1.68	スタビライザ	処理幅 2m 路床改良用 処理深さ 0.6m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→1.68	
	スタビライザ	処理幅 2m 路床改良用 処理深さ 1.2m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→1.68	スタビライザ	処理幅 2m 路床改良用 処理深さ 1.2m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→1.68	
	モータグレーダ	ブレード幅 3.1m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→39 機械損料数量→1.85	モータグレーダ	ブレード幅 3.1m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→39 機械損料数量→1.85	
	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	機-18	運転労務数量→0.90 燃料消費量→22 機械損料数量→1.80	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	機-18	運転労務数量→0.90 燃料消費量→26 機械損料数量→1.80	

第1編共通工 第1土工 1-13-2 安定処理工（バックホウ混合）

3 機種を選定、6 単価表 (1)安定処理工（バックホウ混合）100 m²当たり（路床）単価表 (2)安定処理工（バックホウ混合）100 m²当たり（構造物基礎）単価表 (3)機械運転単価表

	正		誤																																																																																																																																			
改正後	<p>1-13-2 安定処理工（バックホウ混合）</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 機種を選定 使用機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表3. 1 機種を選定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">路床</td> <td>固化材散布混合</td> <td>バックホウ (クレーン仕様)</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.45 m³ (平積 0.35 m³)</td> </tr> <tr> <td>敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.28 m³ (平積 0.2 m³)</td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構造物基礎</td> <td>固化材散布混合・敷均し</td> <td>バックホウ (クレーン仕様)</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m³ (平積 0.6 m³)</td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>振動ローラ</td> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>4・5 (略)</p> <p>6 単価表 (1) 安定処理工（バックホウ混合）100 m²当たり（路床）単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表 4.1、表 5.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固化材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>セメント系</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転 (クレーン仕様)</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.45 m³ (平積 0.35 m³)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表 5.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.28 m³ (平積 0.2 m³)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ 運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当たり施工量</p>	施工箇所	作業種別	機 械 名	規 格	路床	固化材散布混合	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)	敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	構造物基礎	固化材散布混合・敷均し	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	1×100/D	表 4.1、表 5.1	普通作業員		〃	3×100/D	〃	固化材		〃		セメント系	バックホウ運転 (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)	日	100/D	表 5.1	バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	〃	100/D	〃	タイヤローラ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	100/D	〃	諸雑費		式	1		計					<p>1-13-2 安定処理工（バックホウ混合）</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 機種を選定 使用機械の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表3. 1 機種を選定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">路床</td> <td>固化材散布混合</td> <td>バックホウ (クレーン仕様)</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> </tr> <tr> <td>敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.28 m³ (平積 0.2 m³)</td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構造物基礎</td> <td>固化材散布混合・敷均し</td> <td>バックホウ (クレーン仕様)</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m³ (平積 0.6 m³)</td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>振動ローラ</td> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>4・5 (略)</p> <p>6 単価表 (1) 安定処理工（バックホウ混合）100 m²当たり（路床）単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表 4.1、表 5.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>固化材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>セメント系</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転 (クレーン仕様)</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表 5.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.28 m³ (平積 0.2 m³)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ 運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	施工箇所	作業種別	機 械 名	規 格	路床	固化材散布混合	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	構造物基礎	固化材散布混合・敷均し	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	1×100/D	表 4.1、表 5.1	普通作業員		〃	3×100/D	〃	固化材		〃		セメント系	バックホウ運転 (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	日	100/D	表 5.1	バックホウ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	〃	100/D	〃	タイヤローラ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	100/D	〃	諸雑費		式	1		計				
施工箇所	作業種別	機 械 名	規 格																																																																																																																																			
路床	固化材散布混合	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)																																																																																																																																			
	敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)																																																																																																																																			
	締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t																																																																																																																																			
構造物基礎	固化材散布混合・敷均し	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)																																																																																																																																			
	締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
世話役		人	1×100/D	表 4.1、表 5.1																																																																																																																																		
普通作業員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																		
固化材		〃		セメント系																																																																																																																																		
バックホウ運転 (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)	日	100/D	表 5.1																																																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	〃	100/D	〃																																																																																																																																		
タイヤローラ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	100/D	〃																																																																																																																																		
諸雑費		式	1																																																																																																																																			
計																																																																																																																																						
施工箇所	作業種別	機 械 名	規 格																																																																																																																																			
路床	固化材散布混合	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)																																																																																																																																			
	敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)																																																																																																																																			
	締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t																																																																																																																																			
構造物基礎	固化材散布混合・敷均し	バックホウ (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)																																																																																																																																			
	締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
世話役		人	1×100/D	表 4.1、表 5.1																																																																																																																																		
普通作業員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																		
固化材		〃		セメント系																																																																																																																																		
バックホウ運転 (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	日	100/D	表 5.1																																																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	〃	100/D	〃																																																																																																																																		
タイヤローラ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	100/D	〃																																																																																																																																		
諸雑費		式	1																																																																																																																																			
計																																																																																																																																						

(2) 安定処理工（バックホウ混合）100 m³当たり（構造物基礎）単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×100/D	表 4.1、表 5.1
特殊作業員		〃	1×100/D	〃
普通作業員		〃	1×100/D	〃
固化材		〃		セメント系
バックホウ運転 (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	日	100/D	表 5.1
振動ローラ賃料	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	〃	100/D	〃
諸雑費		式	1	
計				

(注) (略)

(3) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
バックホウ運 転 (クレーン仕 様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.45 m ³ (平積 0.35 m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→40 機械賃料数量→1.27
バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→11 機械賃料数量→0.88
タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→6.0 機械損料数量→0.95
バックホウ運 転(クレーン仕 様)	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→70 機械賃料数量→1.25
振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	機-16	燃料消費量→0.8 機械賃料数量→1.25

(2) 安定処理工（バックホウ混合）100 m³当たり（構造物基礎）単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×100/D	表 4.1、表 5.1
特殊作業員		〃	1×100/D	〃
普通作業員		〃	1×100/D	〃
固化材		〃		セメント系
バックホウ運転 (クレーン仕様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	日	100/D	表 5.1
振動ローラ賃料	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	〃	100/D	〃
諸雑費		式	1	
計				

(注) (略)

(3) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
バックホウ運 転 (クレーン仕 様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→1.27
バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→12 機械損料数量→0.88
タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→7.1 機械損料数量→0.95
バックホウ運 転(クレーン仕 様)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t 吊 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→1.25
振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	機-16	燃料消費量→0.7 機械賃料数量→1.25

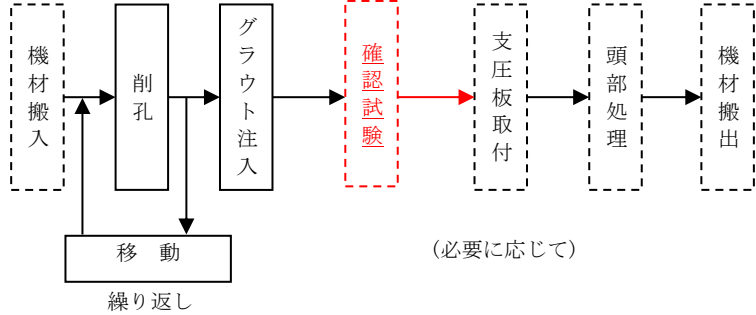
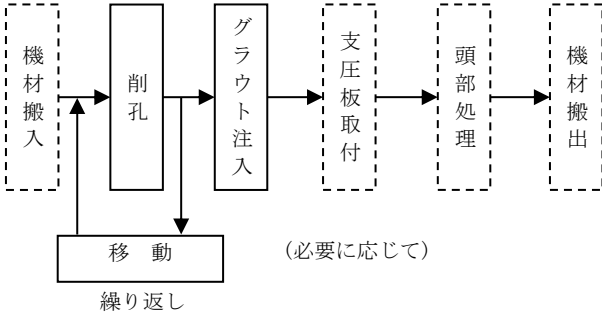
第1編共通工 第1土工 1-16-2 (参考歩掛) 吹付法面取りこわし工

6単価表 (5)機械運転単価表

	正	誤																																
改正後	<p>1-16-2 (参考歩掛) 吹付法面取りこわし工 1~5 (略) 6 単価表 (1)~(4) (略)</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (とりこわし)</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.16</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (集積・積込み)</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.15</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>10 t 積</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→71 機械損料数量→1.37</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	バックホウ (とりこわし)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.16	バックホウ (集積・積込み)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.15	ダンプトラック	10 t 積	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→71 機械損料数量→1.37	<p>1-16-2 (参考歩掛) 吹付法面取りこわし工 1~5 (略) 6 単価表 (1)~(4) (略)</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (とりこわし)</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.16</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (集積・積込み)</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.15</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>10 t 積</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→1.37</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	バックホウ (とりこわし)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.16	バックホウ (集積・積込み)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.15	ダンプトラック	10 t 積	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→1.37
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																															
バックホウ (とりこわし)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.16																															
バックホウ (集積・積込み)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.15																															
ダンプトラック	10 t 積	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→71 機械損料数量→1.37																															
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																															
バックホウ (とりこわし)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.16																															
バックホウ (集積・積込み)	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	機-1	運転労務数量→0.15																															
ダンプトラック	10 t 積	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→82 機械損料数量→1.37																															

第1編 共通工 第4 共通工(1) (溝渠工・法面工) (参考歩掛) 4-8-3 鉄筋挿入工 (自穿孔)

2 施工概要、5 足場工

	正	誤
<p>改正後</p> <p>(参考歩掛) 4-8-3 鉄筋挿入工 (自穿孔)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 施工概要 施工フロー (自穿孔材による施工の場合) は、次図を標準とする。</p>  <p>(注) (略)</p> <p>3・4 (略)</p> <p>5 足場工 足場工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><u>足場工施工歩掛</u> (100 空m³当たり)</p> <p style="text-align: center;">表 (略)</p> <p>(注) (略)</p> <p>6 (略)</p>	<p>(参考歩掛) 4-8-3 鉄筋挿入工 (自穿孔)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 施工概要 施工フロー (自穿孔材による施工の場合) は、次図を標準とする。</p>  <p>(注) (略)</p> <p>3・4 (略)</p> <p>5 足場工 足場工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><u>頭部連結施工歩掛</u> (100 空m³当たり)</p> <p style="text-align: center;">表 (略)</p> <p>(注) (略)</p> <p>6 (略)</p>	

第1編 共通工 第4 共通工(1) (溝渠工・法面工) (参考歩掛) 4-8-4 頭部連結併用工
 2 施工概要

	正	誤
改正後	<p>4-8-4 頭部連結併用工</p> <p>1 (略)</p> <p>2 施工概要 施工フローは、次図を標準とする。</p> <p>(注) (略)</p> <p>3・4 (略)</p>	<p>4-8-4 頭部連結併用工</p> <p>1 (略)</p> <p>2 施工概要 施工フローは、次図を標準とする。</p> <p>(注) (略)</p> <p>3・4 (略)</p>

第1編 共通工 第5 共通工(2) (土留工・擁壁工等) 5-10 井桁ブロック土留工歩掛
 3 施工歩掛 3)現場打基礎コンクリート打設工 ②現場打基礎コンクリート打設歩

	正	誤																																																																																																																																																																																																																																																																																				
改正後	<p>5-10 井桁ブロック土留工歩掛 1・2 (略) 3 施工歩掛 (1)・(2) (略) (3) 現場打基礎コンクリート打設工 ① (略) ② 現場打基礎コンクリート打設歩掛 現場打基礎コンクリート打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align:center;">表3.4 現場打基礎コンクリート打設歩掛(10 m³当たり)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="9">井桁ブロック控長(m)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">0.7以上 1.3未満</th> <th colspan="3">1.3以上 2.0未満</th> <th colspan="3">2.0以上 3.0未満</th> </tr> <tr> <th>①</th><th>②</th><th>③</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世話役</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td>0.57</td><td>0.47</td><td>0.91</td><td>0.48</td><td>0.38</td><td>0.8</td><td>0.37</td><td>0.27</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>0.79</td><td>0.4</td><td>0.2</td><td>0.79</td><td>0.4</td><td>0.2</td><td>0.79</td><td>0.4</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>型枠工</td><td></td><td>〃</td><td colspan="3">2.2</td><td colspan="3">1.73</td><td colspan="3">1.15</td></tr> <tr><td>山林砂防工 (普通作業員)</td><td></td><td>〃 (〃)</td><td>2.93</td><td>2.22</td><td>1.9</td><td>2.65</td><td>1.94</td><td>1.62</td><td>2.28</td><td>1.57</td><td>1.25</td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m³</td><td colspan="9">10.4</td></tr> <tr><td>コンクリート ポンプ車運転</td><td>ブーム式 90~110 m³/h</td><td>日</td><td>-</td><td>1.03</td><td>0.27</td><td>-</td><td>1.03</td><td>0.27</td><td>-</td><td>1.03</td><td>0.27</td></tr> <tr><td>基礎砕石費率</td><td></td><td>%</td><td>18</td><td>20</td><td>25</td><td>17</td><td>19</td><td>25</td><td>14</td><td>17</td><td>23</td></tr> <tr><td>諸雑費率</td><td></td><td>〃</td><td>17</td><td>16</td><td>20</td><td>16</td><td>15</td><td>19</td><td>14</td><td>13</td><td>18</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>(12)</td><td>(11)</td><td>(13)</td><td>(11)</td><td>(9)</td><td>(12)</td><td>(8)</td><td>(6)</td><td>(8)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>③・④ (略)</p> <p>4 (略)</p>	名 称	規 格	単 位	井桁ブロック控長(m)									0.7以上 1.3未満			1.3以上 2.0未満			2.0以上 3.0未満			①	②	③	①	②	③	①	②	③	世話役		人	1.0	0.57	0.47	0.91	0.48	0.38	0.8	0.37	0.27	特殊作業員		〃	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2	型枠工		〃	2.2			1.73			1.15			山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2.93	2.22	1.9	2.65	1.94	1.62	2.28	1.57	1.25	コンクリート		m ³	10.4									コンクリート ポンプ車運転	ブーム式 90~110 m ³ /h	日	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27	基礎砕石費率		%	18	20	25	17	19	25	14	17	23	諸雑費率		〃	17	16	20	16	15	19	14	13	18				(12)	(11)	(13)	(11)	(9)	(12)	(8)	(6)	(8)	<p>5-10 井桁ブロック土留工歩掛 1・2 (略) 3 施工歩掛 (1)・(2) (略) (3) 現場打基礎コンクリート打設工 ① (略) ② 現場打基礎コンクリート打設歩掛 現場打基礎コンクリート打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align:center;">表3.4 現場打基礎コンクリート打設歩掛(10 m³当たり)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="9">井桁ブロック控長(m)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">0.7以上 1.3未満</th> <th colspan="3">1.3以上 2.0未満</th> <th colspan="3">2.0以上 3.0未満</th> </tr> <tr> <th>①</th><th>②</th><th>③</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th> <th>①</th><th>②</th><th>③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世話役</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td>0.57</td><td>0.47</td><td>0.91</td><td>0.48</td><td>0.38</td><td>0.8</td><td>0.37</td><td>0.27</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>〃</td><td>0.79</td><td>0.4</td><td>0.2</td><td>0.79</td><td>0.4</td><td>0.2</td><td>0.79</td><td>0.4</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>型枠工</td><td></td><td>〃</td><td colspan="3">2.2</td><td colspan="3">1.73</td><td colspan="3">1.15</td></tr> <tr><td>山林砂防工 (普通作業員)</td><td></td><td>〃 (〃)</td><td>2.93</td><td>2.22</td><td>1.9</td><td>2.65</td><td>1.94</td><td>1.62</td><td>2.28</td><td>1.57</td><td>1.25</td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td></td><td>m³</td><td colspan="9">10.4</td></tr> <tr><td>コンクリート ポンプ車運転</td><td>ブーム式 90~110 m³/h</td><td>日</td><td>-</td><td>1.03</td><td>0.27</td><td>-</td><td>1.03</td><td>0.27</td><td>-</td><td>1.03</td><td>0.27</td></tr> <tr><td>基礎砕石費率</td><td></td><td>%</td><td>18</td><td>20</td><td>25</td><td>17</td><td>19</td><td>25</td><td>14</td><td>17</td><td>23</td></tr> <tr><td>諸雑費率</td><td></td><td>〃</td><td>17</td><td>16</td><td>20</td><td>16</td><td>16</td><td>19</td><td>14</td><td>13</td><td>18</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>(12)</td><td>(11)</td><td>(13)</td><td>(11)</td><td>(9)</td><td>(12)</td><td>(8)</td><td>(6)</td><td>(8)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>③・④ (略)</p> <p>4 (略)</p>	名 称	規 格	単 位	井桁ブロック控長(m)									0.7以上 1.3未満			1.3以上 2.0未満			2.0以上 3.0未満			①	②	③	①	②	③	①	②	③	世話役		人	1.0	0.57	0.47	0.91	0.48	0.38	0.8	0.37	0.27	特殊作業員		〃	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2	型枠工		〃	2.2			1.73			1.15			山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2.93	2.22	1.9	2.65	1.94	1.62	2.28	1.57	1.25	コンクリート		m ³	10.4									コンクリート ポンプ車運転	ブーム式 90~110 m ³ /h	日	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27	基礎砕石費率		%	18	20	25	17	19	25	14	17	23	諸雑費率		〃	17	16	20	16	16	19	14	13	18				(12)	(11)	(13)	(11)	(9)	(12)	(8)	(6)	(8)
名 称	規 格				単 位	井桁ブロック控長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																
						0.7以上 1.3未満			1.3以上 2.0未満			2.0以上 3.0未満																																																																																																																																																																																																																																																																										
		①	②	③		①	②	③	①	②	③																																																																																																																																																																																																																																																																											
世話役		人	1.0	0.57	0.47	0.91	0.48	0.38	0.8	0.37	0.27																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																											
型枠工		〃	2.2			1.73			1.15																																																																																																																																																																																																																																																																													
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2.93	2.22	1.9	2.65	1.94	1.62	2.28	1.57	1.25																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート		m ³	10.4																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート ポンプ車運転	ブーム式 90~110 m ³ /h	日	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27																																																																																																																																																																																																																																																																											
基礎砕石費率		%	18	20	25	17	19	25	14	17	23																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費率		〃	17	16	20	16	15	19	14	13	18																																																																																																																																																																																																																																																																											
			(12)	(11)	(13)	(11)	(9)	(12)	(8)	(6)	(8)																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	井桁ブロック控長(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			0.7以上 1.3未満			1.3以上 2.0未満			2.0以上 3.0未満																																																																																																																																																																																																																																																																													
			①	②	③	①	②	③	①	②	③																																																																																																																																																																																																																																																																											
世話役		人	1.0	0.57	0.47	0.91	0.48	0.38	0.8	0.37	0.27																																																																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2	0.79	0.4	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																											
型枠工		〃	2.2			1.73			1.15																																																																																																																																																																																																																																																																													
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2.93	2.22	1.9	2.65	1.94	1.62	2.28	1.57	1.25																																																																																																																																																																																																																																																																											
コンクリート		m ³	10.4																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート ポンプ車運転	ブーム式 90~110 m ³ /h	日	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27	-	1.03	0.27																																																																																																																																																																																																																																																																											
基礎砕石費率		%	18	20	25	17	19	25	14	17	23																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸雑費率		〃	17	16	20	16	16	19	14	13	18																																																																																																																																																																																																																																																																											
			(12)	(11)	(13)	(11)	(9)	(12)	(8)	(6)	(8)																																																																																																																																																																																																																																																																											

第1編共通工 第8仮設工 8-11 鋼矢板（H型钢）工（パイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工） 8-11-1パイプロハンマ工

3 施工歩掛 (4) 諸雑費、4 単価表 (1)パイプロハンマ施工による鋼矢板等の打込み又は引抜き 10 枚（本）当たり単価表 (2)パイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み 10 枚（本）当たり単価表 (4)機械運転単価表（陸上施工）

		正						誤							
改正後	8-11 鋼矢板（H型钢）工（パイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工） 8-11-1パイプロハンマ工 1・2 (略) 3 施工歩掛 (1)～(3) (略) (4) 諸雑費 (略)							8-11 鋼矢板（H型钢）工（パイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工） 8-11-1パイプロハンマ工 1・2 (略) 3 施工歩掛 (1)～(3) (略) (4) 諸雑費 (略)							
	表 3. 35 諸雑费率 (%)														
施工区分	パイプロハンマ 機種・規格		諸 雑 費 率					普通・広幅 鋼矢板	ハット形 鋼矢板	普通・広幅 鋼矢板	ハット形 鋼矢板	H形鋼	普通・広幅 鋼矢板	ハット形 鋼矢板	H形鋼
			継施工なし		継施工あり										
パイプロハンマ単独施工・打込	電動式	60kW	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
		90kW	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
ウォータージェット併用施工・打込	電動式	224kW (235kW) <u>(注2)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
		60kW	22(26) 21(20) <u>(注3)</u>	20(23) 19(18) <u>(注3)</u>	21(25) 20(19) <u>(注3)</u>	19(22) 18(18) <u>(注3)</u>	21(25) 20(19) <u>(注3)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
引抜き	電動式	90kW	27(32) 25(24) <u>(注3)</u>	23(27) 22(21) <u>(注3)</u>	25(30) 24(23) <u>(注3)</u>	23(26) 21(21) <u>(注3)</u>	25(30) 24(23) <u>(注3)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
		224kW (235kW) <u>(注2)</u>	8(8) 8(7) <u>(注3)</u>	7(8) 7(7) <u>(注3)</u>	8(9) 8(8) <u>(注3)</u>	8(8) 8(8) <u>(注3)</u>	8(8) 8(7) <u>(注3)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
引抜き	油圧式	60kW	19 13 <u>(注4)</u>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		224kW	0.1 — <u>(注4)</u>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) (略)

施工区分	パイプロハンマ 機種・規格		諸 雑 費 率					普通・広幅 鋼矢板	ハット形 鋼矢板	普通・広幅 鋼矢板	ハット形 鋼矢板	H形鋼	普通・広幅 鋼矢板	ハット形 鋼矢板	H形鋼
			継施工なし		継施工あり										
パイプロハンマ単独施工・打込	電動式	60kW	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
		90kW	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
ウォータージェット併用施工・打込	電動式	224kW (235kW) <u>(備考2)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
		60kW	22(26) 21(20) <u>(備考3)</u>	20(23) 19(18) <u>(備考3)</u>	21(25) 20(19) <u>(備考3)</u>	19(22) 18(18) <u>(備考3)</u>	21(25) 20(19) <u>(備考3)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
引抜き	電動式	90kW	27(32) 25(24) <u>(備考3)</u>	23(27) 22(21) <u>(備考3)</u>	25(30) 24(23) <u>(備考3)</u>	23(26) 21(21) <u>(備考3)</u>	25(30) 24(23) <u>(備考3)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
		224kW (235kW) <u>(備考2)</u>	8(8) 8(7) <u>(備考3)</u>	7(8) 7(7) <u>(備考3)</u>	8(9) 8(8) <u>(備考3)</u>	8(8) 8(8) <u>(備考3)</u>	8(8) 8(7) <u>(備考3)</u>	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
引抜き	油圧式	60kW	19 13 <u>(備考4)</u>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		224kW	0.1 — <u>(備考4)</u>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) (略)

4 単価表

(1) パイプロハンマ施工による鋼矢板等の打込み又は引抜き
10枚(本)当たり単価表

(鋼矢板等打込み、又は引抜き長〇〇m)

名称	規格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	10/N×1	表 3.6 表 3.8~3.11、3.20~ 3.23、3.32、3.34
とび工		〃	10/N×2(3)	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10/N×1	〃
溶接工		〃	10/N×2	〃 (必要に応じて計上)
パイプロハンマ杭 打機運転		日	10/N	表 3.1~3.4 〃
引船運転	鋼製 200PS 型	〃	10/N	表 3.5 (必要に応じて計上) 〃
クレーン付 台船運転	台船 300 t 積 クローラクレーン 45~50 t 吊	〃	10/N	〃 (必要に応じて計上) 〃
矢板積台船運転	200 t 積	〃	10/N	〃 (必要に応じて計上) 〃
継施工費		箇所	10×X	表 3.33 (必要に応じて計上)
諸雑費		式	1	表 3.35
計				

(注) (略)

(2) パイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み
10枚(本)当たり単価表

(鋼矢板等打込長〇〇m)

名称	規格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	10/N×1	表 3.6 表 3.12~3.19、3.24~ 3.32、3.34
とび工		〃	10/N×2(3)	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10/N×1	〃
溶接工		〃	10/N×1(2)	〃
パイプロハン マ杭打機運転		日	10/N	表 3.1~3.2、3.4 〃

4 単価表

(1) パイプロハンマ施工による鋼矢板等の打込み又は引抜き
10枚(本)当たり単価表

(鋼矢板等打込み、又は引抜き長〇〇m)

名称	規格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	10/N×1	表
とび工		〃	10/N×2(3)	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10/N×1	〃
溶接工		〃	10/N×2	〃 (必要に応じて計上)
パイプロハンマ杭 打機運転		日	10/N	〃
引船運転	鋼製 200PS 型	〃	10/N	表 (必要に応じて計上)
クレーン付 台船運転	台船 300 t 積 クローラクレーン 45~50 t 吊	〃	10/N	〃 (必要に応じて計上)
矢板積台船運転	200 t 積	〃	10/N	〃 (必要に応じて計上)
継施工費		箇所	10×X	表 (必要に応じて計上)
諸雑費		式	1	
計				

(注) (略)

(2) パイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み
10枚(本)当たり単価表

(鋼矢板等打込長〇〇m)

名称	規格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人	10/N×1	(5)、(6)-1)
とび工		〃	10/N×2(3)	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10/N×1	〃
溶接工		〃	10/N×1(2)	
パイプロハン マ杭打機運転		日	10/N	(4)-1)了、(6)-1)

杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)ポンプ圧力4.7MPa、吐出量3250/min	〃	10/N×台数	<u>表3.1~3.2</u> 〃
引船運転	鋼製200PS型	〃	10/N	<u>表3.5</u> (必要に応じて計上) 〃
クレーン付台船運転	台船300t積 クローラクレーン 45~50t吊	〃	10/N	〃(必要に応じて計上) 〃
矢板積台船運転	200t積	〃	10/N	〃(必要に応じて計上) 〃
継施工費		箇所	10×X	<u>表3.33</u> (必要に応じて計上)
諸雑費		式	1	<u>表3.35</u>
計				

(注) (略)

(3) (略)

(4) 機械運転単価表(陸上施工)

機械名	規格	適用単価表	指定事項	適用
電動式 パイプロハンマ 杭打機	(略)	(略)	(略)	(略)
電動式 パイプロハンマ杭打機 (ハット形 鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60kW 90kW	<u>機-20</u>	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料1→パイプロハンマ(単体)[電動式・可変モーメント型]60kW、90kW <u>機械損料数量→1.3</u> 機械損料2→クローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]50~55t吊 機械損料数量→1.3	打込み

杭打ち用ウォータージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値)ポンプ圧力4.7MPa、吐出量3250/min	〃	10/N×台数	<u>(4)-1イ、(6)-1</u>
引船運転	鋼製200PS型	〃	10/N	〃(必要に応じて計上)
クレーン付台船運転	台船300t積 クローラクレーン 45~50t吊	〃	10/N	〃(必要に応じて計上)
矢板積台船運転	200t積	〃	10/N	〃(必要に応じて計上)
継施工費		箇所	10×X	<u>表</u> (必要に応じて計上)
諸雑費		式	1	<u>(6)-2</u>
計				

(注) (略)

(3) (略)

(4) 機械運転単価表(陸上施工)

機械名	規格	適用単価表	指定事項	適用
電動式 パイプロハンマ 杭打機	(略)	(略)	(略)	(略)
電動式 パイプロハンマ杭打機 (ハット形 鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60kW 90kW	<u>機-25</u>	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料1→パイプロハンマ(単体)[電動式・可変モーメント型]機械損料数量→60kW、90kW 機械損料2→ <u>1.3</u> クローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]50~55t吊 機械損料数量→1.3	打込み

	油圧式 バイプロハンマ杭打機	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第1次基準値) 224 kW	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→465 機械損料1→バイプロハンマ[油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 機械損料数量→1.3 機械損料2→クローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量→1.3 (略)	打込み (略)
	油圧式 バイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235 kW	(略)	(略)	(略)
	杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力 14.7 MPa 吐出量 3250/min	機-24	燃料消費量→110 機械損料数量→1.3	打込み
(5)	(略)				
	油圧式 バイプロハンマ杭打機	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第1次基準値) 224 kW	機-20	運転労務数量→1.00 燃料消費量→465 機械損料1→バイプロハンマ[油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第1次基準値)]60 kW、90 kW 機械損料数量→1.3 機械損料2→クローラクレーン[油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]50~55 t 吊 機械損料数量→1.3 (略)	打込み (略)
	油圧式 バイプロハンマ杭打機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値) 235 kW	(略)	(略)	(略)
	杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力 14.7 MPa 吐出量 3250/min	機-20	燃料消費量→110 機械損料数量→1.3	打込み
(5)	(略)				

第1編 共通工 第8 仮設工 8-11 鋼矢板（H型鋼）工（パイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工） 8-11-2 パイプロハンマ工（軽量鋼矢板打込引抜き工）

6 単価表 (1)パイプロハンマによる軽量鋼矢板打込み又は引抜き 10 枚当たり単価表

	正	誤																																																																																										
改正後	<p>8-11 鋼矢板（H型鋼）工（パイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工） 8-11-2 パイプロハンマ工（軽量鋼矢板打込引抜き工） 1～5 (略) 6 単価表 (1) パイプロハンマによる軽量鋼矢板打込み又は引抜き 10 枚当たり単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10・TC/60×1/T × 1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10・TC/60×1/T× 2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>山林砂防工 (普通作業員)</td> <td></td> <td>〃 (〃)</td> <td>10・TC/60×1/T× 1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ 杭打機運転</td> <td></td> <td>h</td> <td>10・TC/60</td> <td>ベースマシン +パイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>10・TC/60×1/T</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン 運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10・TC/60×0.6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>(2) (略)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	10・TC/60×1/T × 1	表 4.1	とび工		〃	10・TC/60×1/T× 2	〃	山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10・TC/60×1/T× 1	〃	パイプロハンマ 杭打機運転		h	10・TC/60	ベースマシン +パイプロハンマ	発動発電機運転		日	10・TC/60×1/T	必要に応じて計上	トラッククレーン 運転		〃	10・TC/60×0.6	〃	諸雑費		式	1		計					<p>8-11 鋼矢板（H型鋼）工（パイプロハンマ工・油圧圧入引抜き工） 8-11-2 パイプロハンマ工（軽量鋼矢板打込引抜き工） 1～5 (略) 6 単価表 (1) パイプロハンマによる軽量鋼矢板打込み又は引抜き 10 枚当たり単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10・TC/60×1/T × 1</td> <td>表</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10・TC/60×1/T× 2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>山林砂防工 (普通作業員)</td> <td></td> <td>〃 (〃)</td> <td>10・TC/60×1/T× 1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ 杭打機運転</td> <td></td> <td>h</td> <td>10・TC/60</td> <td>ベースマシン +パイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>10・TC/60×1/T</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン 運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10・TC/60×0.6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>(2) (略)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	10・TC/60×1/T × 1	表	とび工		〃	10・TC/60×1/T× 2	〃	山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10・TC/60×1/T× 1	〃	パイプロハンマ 杭打機運転		h	10・TC/60	ベースマシン +パイプロハンマ	発動発電機運転		日	10・TC/60×1/T	必要に応じて計上	トラッククレーン 運転		〃	10・TC/60×0.6	〃	諸雑費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
世話役		人	10・TC/60×1/T × 1	表 4.1																																																																																								
とび工		〃	10・TC/60×1/T× 2	〃																																																																																								
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10・TC/60×1/T× 1	〃																																																																																								
パイプロハンマ 杭打機運転		h	10・TC/60	ベースマシン +パイプロハンマ																																																																																								
発動発電機運転		日	10・TC/60×1/T	必要に応じて計上																																																																																								
トラッククレーン 運転		〃	10・TC/60×0.6	〃																																																																																								
諸雑費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
世話役		人	10・TC/60×1/T × 1	表																																																																																								
とび工		〃	10・TC/60×1/T× 2	〃																																																																																								
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	10・TC/60×1/T× 1	〃																																																																																								
パイプロハンマ 杭打機運転		h	10・TC/60	ベースマシン +パイプロハンマ																																																																																								
発動発電機運転		日	10・TC/60×1/T	必要に応じて計上																																																																																								
トラッククレーン 運転		〃	10・TC/60×0.6	〃																																																																																								
諸雑費		式	1																																																																																									
計																																																																																												

第2編 治山 第1山地治山土工 1-1機械土工 1-1-3掘削法及び機種選定の選定(土砂)

(2)機種選定 ②ブルドーザによる掘削押土作業の機種選定(掘削押土作業) ⑤小規模土工

	正	誤																																																																																																
改正後	<p>1-1 機械土工</p> <p>1-1-3 掘削法及び機種選定の選定(土砂)</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 機種選定</p> <p>① (略)</p> <p>② ブルドーザによる掘削押土作業の機種選定(掘削押土作業)</p> <p>(略)</p> <p>表3.2 ブルドーザの適用機種標準(掘削押土作業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業の内容</th> <th>ブルドーザの機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">掘削押土</td> <td>10,000 m³未満 (施工幅員4.0m以上)</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)15t級 対象土量が少ない場合は11t級</td> </tr> <tr> <td>10,000 m³以上 (施工幅員4.0m以上)</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地20t級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表に示す土量は、1工事当たりのブルドーザによる掘削押土の扱い土量である。 2. 湿地軟弱土での作業の場合は、扱い土量にかかわらず 湿地20t級を適用する。</p> <p>③・④ (略)</p> <p>⑤ 小規模土工 バックホウを用いて行う下記のア又はイに該当する小規模な土工に適用する。 ア・イ (略)</p> <p>表3.5 小規模土工の機種選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・地山の掘削積込 ・ルーズな状態の積込み</td> <td>標準</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.28 m³(平積0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.13 m³(平積0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装版破碎積込み</td> <td>—</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.13 m³(平積0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床掘り</td> <td>—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m³(平積0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">埋戻し</td> <td rowspan="2">—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m³(平積0.2 m³)</td> <td>はねつけ</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> <td>締固め</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運搬</td> <td rowspan="2">—</td> <td>ダンプトラック</td> <td>4 t積</td> <td>バックホ山積0.28 m³ (平積0.2 m³)の場合</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2 t積</td> <td>バックホ山積0.13 m³ (平積0.1 m³)の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	作業の種類	作業の内容	ブルドーザの機種	掘削押土	10,000 m ³ 未満 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値)15t級 対象土量が少ない場合は11t級	10,000 m ³ 以上 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地20t級	作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要	・地山の掘削積込 ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)		上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)		舗装版破碎積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)		床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)		埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)	はねつけ	タンバ	60~80kg	締固め	運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)の場合	ダンプトラック	2 t積	バックホ山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)の場合	<p>1-1 機械土工</p> <p>1-1-3 掘削法及び機種選定の選定(土砂)</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 機種選定</p> <p>① (略)</p> <p>② ブルドーザによる掘削押土作業の機種選定(掘削押土作業)</p> <p>(略)</p> <p>表3.2 ブルドーザの適用機種標準(掘削押土作業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業の内容</th> <th>ブルドーザの機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">掘削押土</td> <td>10,000 m³未満 (施工幅員4.0m以上)</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)15t級 対象土量が少ない場合は11t級</td> </tr> <tr> <td>10,000 m³以上 (施工幅員4.0m以上)</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地21t級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表に示す土量は、1工事当たりのブルドーザによる掘削押土の扱い土量である。 2. 湿地軟弱土での作業の場合は、扱い土量にかかわらず 湿地21t級を適用する。</p> <p>③・④ (略)</p> <p>⑤ 小規模土工 バックホウを用いて行う下記のア又はイに該当する小規模な土工に適用する。 ア・イ (略)</p> <p>表3.5 小規模土工の機種選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・地山の掘削積込 ・ルーズな状態の積込み</td> <td>標準</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.28 m³(平積0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.13 m³(平積0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装版破碎積込み</td> <td>—</td> <td>小型バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.13 m³(平積0.1 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床掘り</td> <td>—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m³(平積0.2 m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">埋戻し</td> <td rowspan="2">—</td> <td>バックホ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m³(平積0.2 m³)</td> <td>はねつけ</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> <td>締固め</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運搬</td> <td rowspan="2">—</td> <td>ダンプトラック</td> <td>4 t積</td> <td>バックホ山積0.28 m³ (平積0.2 m³)の場合</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2 t積</td> <td>バックホ山積0.13 m³ (平積0.1 m³)の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	作業の種類	作業の内容	ブルドーザの機種	掘削押土	10,000 m ³ 未満 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値)15t級 対象土量が少ない場合は11t級	10,000 m ³ 以上 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地21t級	作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要	・地山の掘削積込 ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)		上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)		舗装版破碎積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)		床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)		埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)	はねつけ	タンバ	60~80kg	締固め	運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)の場合	ダンプトラック	2 t積	バックホ山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)の場合
作業の種類	作業の内容	ブルドーザの機種																																																																																																
掘削押土	10,000 m ³ 未満 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値)15t級 対象土量が少ない場合は11t級																																																																																																
	10,000 m ³ 以上 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地20t級																																																																																																
作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要																																																																																														
・地山の掘削積込 ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)																																																																																															
	上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)																																																																																															
舗装版破碎積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)																																																																																															
床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)																																																																																															
埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)	はねつけ																																																																																														
		タンバ	60~80kg	締固め																																																																																														
運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)の場合																																																																																														
		ダンプトラック	2 t積	バックホ山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)の場合																																																																																														
作業の種類	作業の内容	ブルドーザの機種																																																																																																
掘削押土	10,000 m ³ 未満 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値)15t級 対象土量が少ない場合は11t級																																																																																																
	10,000 m ³ 以上 (施工幅員4.0m以上)	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地21t級																																																																																																
作業の種類	作業内容	機械名	規格	摘要																																																																																														
・地山の掘削積込 ・ルーズな状態の積込み	標準	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)																																																																																															
	上記以外	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)																																																																																															
舗装版破碎積込み	—	小型バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)																																																																																															
床掘り	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)																																																																																															
埋戻し	—	バックホ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)	はねつけ																																																																																														
		タンバ	60~80kg	締固め																																																																																														
運搬	—	ダンプトラック	4 t積	バックホ山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³)の場合																																																																																														
		ダンプトラック	2 t積	バックホ山積0.13 m ³ (平積0.1 m ³)の場合																																																																																														

第2編治山 第3山腹工 3-2かご工 (A)

(4)施工歩掛 2)ふとんかご

	正		誤																																																																																																																																																																																																																	
現行	<p>3-2 かご工 (A)</p> <p>(1)~(3) (略)</p> <p>(4) 施工歩掛</p> <p>1) (略)</p> <p>2) ふとんかご</p> <p>ふとんかご施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">ふとんかご施工歩掛</p> <p style="text-align: right;">(10m 当たり)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ふとんかご規格</th> <th>高(cm)</th> <th colspan="2">40</th> <th colspan="2">50</th> <th colspan="2">60</th> <th colspan="2">100</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>幅(cm)</th> <th colspan="2">120</th> <th colspan="2">200</th> <th colspan="2">120</th> <th colspan="2">200</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>4.6</td> <td>5.7</td> <td>9.5</td> <td>6.8</td> <td>11.0</td> <td>19.0</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>2.3</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>山林砂防工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>3.5</td> <td>2.5</td> <td>4.1</td> <td>7.0</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型・クローラ型山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>h</td> <td>2.3</td> <td>2.9</td> <td>4.8</td> <td>3.4</td> <td>5.5</td> <td>9.6</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.5</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td colspan="2">必要に応じて計上備考 1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 (略)</p> <p>(5)・(6) (略)</p>	ふとんかご規格		高(cm)	40		50		60		100		摘 要	幅(cm)	120		200		120		200		名 称	規 格	単 位										詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0				世 話 役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3				特殊作業員		〃	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6				山林砂防工		〃	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0				バックホウ運転	排出ガス対策型・クローラ型山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6				不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上備考 1			<p>3-2 かご工 (A)</p> <p>(1)~(3) (略)</p> <p>(4) 施工歩掛</p> <p>1) (略)</p> <p>2) ふとんかご</p> <p>ふとんかご施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">ふとんかご施工歩掛</p> <p style="text-align: right;">(10m 当たり)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ふとんかご規格</th> <th>高(cm)</th> <th colspan="2">40</th> <th colspan="2">50</th> <th colspan="2">60</th> <th colspan="2">100</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>幅(cm)</th> <th colspan="2">120</th> <th colspan="2">200</th> <th colspan="2">120</th> <th colspan="2">200</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>4.6</td> <td>5.7</td> <td>9.5</td> <td>6.8</td> <td>11.0</td> <td>19.0</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>2.3</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>山林砂防工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>3.5</td> <td>2.5</td> <td>4.1</td> <td>7.0</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型・クローラ型山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>h</td> <td>2.3</td> <td>2.9</td> <td>4.8</td> <td>3.4</td> <td>5.5</td> <td>9.6</td> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.5</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td colspan="2">必要に応じて計上備考 1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 (略)</p> <p>(5)・(6) (略)</p>	ふとんかご規格		高(cm)	40		50		60		100		摘 要	幅(cm)	120		200		120		200		名 称	規 格	単 位										詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0				世 話 役		人	0.6	0.7	1.3	0.8	1.3	2.3				特殊作業員		〃	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6				山林砂防工		〃	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0				バックホウ運転	排出ガス対策型・クローラ型山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6				不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上備考 1		
ふとんかご規格				高(cm)	40		50		60		100			摘 要																																																																																																																																																																																																						
		幅(cm)	120		200		120		200																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																																																																																																		
詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0																																																																																																																																																																																																												
世 話 役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6																																																																																																																																																																																																												
山林砂防工		〃	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0																																																																																																																																																																																																												
バックホウ運転	排出ガス対策型・クローラ型山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6																																																																																																																																																																																																												
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上備考 1																																																																																																																																																																																																											
ふとんかご規格		高(cm)	40		50		60		100		摘 要																																																																																																																																																																																																									
		幅(cm)	120		200		120		200																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																																																																																																		
詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0																																																																																																																																																																																																												
世 話 役		人	0.6	0.7	1.3	0.8	1.3	2.3																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員		〃	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6																																																																																																																																																																																																												
山林砂防工		〃	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0																																																																																																																																																																																																												
バックホウ運転	排出ガス対策型・クローラ型山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6																																																																																																																																																																																																												
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上備考 1																																																																																																																																																																																																											

	正	誤																																																																																									
改正後	<p>3-2 かご工 (A)</p> <p>(1)~(3) (略)</p> <p>(4) 施工歩掛</p> <p>1) (略)</p> <p>2) ふとんかご ふとんかご施工歩掛は、次表を標準とする。 ふとんかご施工歩掛</p> <p>(10m 当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ふとんかご規格</th> <th>高 (cm)</th> <th>40</th> <th>50</th> <th>60</th> <th>100</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th>幅 (cm)</th> <th colspan="2">120</th> <th>200</th> <th>200</th> </tr> <tr> <th>単 位</th> <th>4.6</th> <th>5.7</th> <th>9.5</th> <th>6.8</th> <th>11.0</th> <th>19.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>4.6</td> <td>5.7</td> <td>9.5</td> <td>6.8</td> <td>11.0</td> <td>19.0</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>山林砂防工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>3.5</td> <td>2.5</td> <td>4.1</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>バックホウ 運 転</td> <td>排出ガス対策 型・クローラ 型山積 0.5 m³ (平積 0.4 m³)</td> <td>h</td> <td>2.3</td> <td>2.9</td> <td>4.8</td> <td>3.4</td> <td>5.5</td> <td>9.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 (略)</p> <p>(5)・(6) (略)</p>	ふとんかご規格		高 (cm)	40	50	60	100	摘 要	名 称	規 格	幅 (cm)	120		200	200	単 位	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0	詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0	世 話 役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3	特殊作業員		〃	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6	山林砂防工		〃	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0	バックホウ 運 転	排出ガス対策 型・クローラ 型山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6	<p>3-2 かご工 (A)</p> <p>(1)~(3) (略)</p> <p>(4) 施工歩掛</p> <p>1) (略)</p> <p>2) ふとんかご ふとんかご施工歩掛は、次表を標準とする。 ふとんかご施工歩掛</p> <p>(10m 当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ふとんかご規格</th> <th>高 (cm)</th> <th>40</th> <th>50</th> <th>60</th> <th>100</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th>幅 (cm)</th> <th colspan="2">120</th> <th>200</th> <th>200</th> </tr> <tr> <th>単 位</th> <th>4.6</th> <th>5.7</th> <th>9.5</th></tr></thead></table>	ふとんかご規格		高 (cm)	40	50	60	100	摘 要	名 称	規 格	幅 (cm)	120		200	200	単 位	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0
ふとんかご規格		高 (cm)	40	50	60	100	摘 要																																																																																				
名 称	規 格	幅 (cm)	120		200	200																																																																																					
		単 位	4.6	5.7	9.5	6.8		11.0	19.0																																																																																		
詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0																																																																																			
世 話 役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3																																																																																			
特殊作業員		〃	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6																																																																																			
山林砂防工		〃	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0																																																																																			
バックホウ 運 転	排出ガス対策 型・クローラ 型山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6																																																																																			
ふとんかご規格		高 (cm)	40	50	60	100	摘 要																																																																																				
名 称	規 格	幅 (cm)	120		200	200																																																																																					
		単 位	4.6	5.7	9.5																																																																																						
詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11.0	19.0																																																																																			
世 話 役		人	0.6	0.7	1.3	0.8	1.3	2.3																																																																																			
特殊作業員		〃	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6																																																																																			
山林砂防工		〃	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0																																																																																			
バックホウ 運 転	排出ガス対策 型・クローラ 型山積 0.5 m ³ (平積 0.4 m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6																																																																																			

備考 (略)

(5)・(6) (略)

第2編 治山 第3山腹工 3-14 山腹水路工

3機種を選定、5施工歩掛(4)集水樹工 ①集水樹設置歩掛 ②プレキャスト集水樹据付歩掛、8単価表(1)～(8)

	正	誤																																																																																																																																																																		
改正後	<p>3-14 山腹水路工</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3. 1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び据付け</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m³(平積0.2 m³) 吊能力1.7 t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資材運搬</td> <td>不整地運搬車</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 施工歩掛 (1)～(3) (略) (4) 集水樹工 ① 集水樹設置歩掛 集水樹設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 15 集水樹設置歩掛(1基当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">内空体積</th> <th>0.4 m³以下</th> <th>0.4を超え0.8 m³以下</th> <th>0.8を超え1.0 m³以下</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山林砂防工(普通作業員)</td> <td></td> <td>〃 (〃)</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m³(平積0.2 m³) 吊能力1.7 t</td> <td>h</td> <td>3.4</td> <td>4.2</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.1</td> <td>必要に応じて計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要	掘削及び据付け	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	台	1		資材運搬	不整地運搬車	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	〃	1	必要に応じて計上	内空体積			0.4 m ³ 以下	0.4を超え0.8 m ³ 以下	0.8を超え1.0 m ³ 以下	摘要	名 称	規 格	単位					世話役		人	0.7	0.8	1.0		特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7		山林砂防工(普通作業員)		〃 (〃)	1.0	1.2	1.4		型枠工		〃	0.2	0.3	0.4		バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	h	3.4	4.2	4.8		不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1	諸雑費率		%	7				<p>3-14 山腹水路工</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3. 1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び据付け</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m³(平積0.2 m³) 吊能力1.7 t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資材運搬</td> <td>不整地運搬車</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 施工歩掛 (1)～(3) (略) (4) 集水樹工 ① 集水樹設置歩掛 集水樹設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 15 集水樹設置歩掛(1基当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">集水樹製品質量</th> <th>0.4 m³以下</th> <th>0.4を超え0.8 m³以下</th> <th>0.8を超え1.0 m³以下</th> <th>摘要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山林砂防工(普通作業員)</td> <td></td> <td>〃 (〃)</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m³(平積0.2 m³) 吊能力1.7 t</td> <td>h</td> <td>3.4</td> <td>4.2</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.1</td> <td>必要に応じて計上(注)1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要	掘削及び据付け	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	台	1		資材運搬	不整地運搬車	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	〃	1	必要に応じて計上	集水樹製品質量			0.4 m ³ 以下	0.4を超え0.8 m ³ 以下	0.8を超え1.0 m ³ 以下	摘要	名 称	規 格	単位					世話役		人	0.7	0.8	1.0		特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7		山林砂防工(普通作業員)		〃 (〃)	1.0	1.2	1.4		型枠工		〃	0.2	0.3	0.4		バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	h	3.4	4.2	4.8		不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1	諸雑費率		%	7			
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																															
掘削及び据付け	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	台	1																																																																																																																																																																
資材運搬	不整地運搬車	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																															
内空体積			0.4 m ³ 以下	0.4を超え0.8 m ³ 以下	0.8を超え1.0 m ³ 以下	摘要																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単位																																																																																																																																																																		
世話役		人	0.7	0.8	1.0																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7																																																																																																																																																															
山林砂防工(普通作業員)		〃 (〃)	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																																															
型枠工		〃	0.2	0.3	0.4																																																																																																																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	h	3.4	4.2	4.8																																																																																																																																																															
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1																																																																																																																																																														
諸雑費率		%	7																																																																																																																																																																	
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																															
掘削及び据付け	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	台	1																																																																																																																																																																
資材運搬	不整地運搬車	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																															
集水樹製品質量			0.4 m ³ 以下	0.4を超え0.8 m ³ 以下	0.8を超え1.0 m ³ 以下	摘要																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単位																																																																																																																																																																		
世話役		人	0.7	0.8	1.0																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7																																																																																																																																																															
山林砂防工(普通作業員)		〃 (〃)	1.0	1.2	1.4																																																																																																																																																															
型枠工		〃	0.2	0.3	0.4																																																																																																																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2 m ³) 吊能力1.7 t	h	3.4	4.2	4.8																																																																																																																																																															
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型・ダンプ式2.5 t積	日	0.1			必要に応じて計上(注)1																																																																																																																																																														
諸雑費率		%	7																																																																																																																																																																	

- ② プレキャスト集水樹据付歩掛
 プレキャスト集水樹据付の歩掛は、次表を標準とする。

表5. 16 プレキャスト集水樹据付歩掛（1基当たり）

集水樹製品質量			150 を超え 500 kg 以下	500 を超え 1,000 kg 以下	1,000 を超え 1,500 kg 以下	1,500 を超え 1,700 kg 以下	摘要
名 称	規 格	単 位					
世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3	
特殊作業員		〃	0.3	0.3	0.3	0.4	
山林砂防工 (普通作業員)		〃	0.5	0.5	0.6	0.6	
バックホウ 運転	排出ガス対策型 <u>(第2次基準値)</u> クローラ型・クレ ーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	h	2.2	2.7	3.2	3.5	
不整地運搬車運 転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダン プ式 2.5 t 積	日	0.1				必要に 応じて 計上 (注)1
諸雑費率		%	0.5				

(注) (略)

6・7 (略)

- ② プレキャスト集水樹据付歩掛
 プレキャスト集水樹据付の歩掛は、次表を標準とする。

表5. 16 集水樹据付歩掛（1基当たり）

集水樹製品質量			150 を超え 500 kg 以下	500 を超え 1,000 kg 以下	1,000 を超え 1,500 kg 以下	1,500 を超え 1,700 kg 以下	摘要
名 称	規 格	単 位					
世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3	
特殊作業員		〃	0.3	0.3	0.3	0.4	
山林砂防工 (普通作業員)		〃	0.5	0.5	0.6	0.6	
バックホウ 運転	排出ガス対策型 <u>(第1次基準値)</u> クローラ型・クレ ーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	h	2.2	2.7	3.2	3.5	
不整地運搬車運 転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダン プ式 2.5 t 積	日	0.1				必要に 応じて 計上 (注)1
諸雑費率		%	0.5				

(注) (略)

6・7 (略)

8 単価表

(1) 山腹U型側溝 10m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.1、表 5.3
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
U型側溝		個	16.5 9.95 4.99	φ= 600 φ=1,000 φ=2,000
砕石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.2、表 5.4
計				

(注) (略)

(2) 山腹コルゲートフリューム据付 10m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.5
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
コルゲートフリューム (ポリエチレン製 角型U字溝)		m	10	
砕石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.6
計				

(注) (略)

8 単価表

(1) 山腹U型側溝 10m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.1、表 5.3
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
U型側溝		個	16.5 9.95 4.99	φ= 600 φ=1,000 φ=2,000
砕石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.2、表 5.4
計				

(注) (略)

(2) 山腹コルゲートフリューム据付 10m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.5
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
コルゲートフリューム (ポリエチレン製 角型U字溝)		m	10	
砕石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.6
計				

(注) (略)

(3) 山腹U型側溝明暗渠 10m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.7、 表 5.9
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
U型側溝		個	16.5 9.95 4.99	φ= 600 φ=1,000 φ=2,000
暗渠管	塩ビ・ポリエチレン製	m	10.1	設計量×(1+ロス率)
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
遮水シート		m ²		式 6.2、表 6.2
吸出し防止材		〃		式 6.1、表 6.1
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.8、5.10
計				

(注) (略)

(3) 山腹U型側溝明暗渠 10m当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.7、 表 5.9
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
U型側溝		個	16.5 9.95 4.99	φ= 600 φ=1,000 φ=2,000
暗渠管	塩ビ・ポリエチレン製	m	10.1	設計量×(1+ロス率)
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
遮水シート		m ²		式 6.2、表 6.2
吸出し防止材		〃		式 6.1、表 6.1
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.8、5.10
計				

(注) (略)

(4) 山腹コルゲートフリューム明暗渠据付 10m 当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.11
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
コルゲートフリューム (ポリエチレン製 角型U字溝)		m	10	
暗渠管	塩ビ・ ポリエチレン製	m	10.1	設計量×(1+ロス率)
砕石		m ³		式 6.2、表 6.2
遮水シート		m ²		式 6.1、表 6.1
吸出し防止材		〃		〃
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.12
計				

(注) (略)

(4) 山腹コルゲートフリューム明暗渠据付 10m 当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.11
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
コルゲートフリューム (ポリエチレン製 角型U字溝)		m	10	
暗渠管	塩ビ・ ポリエチレン製	m	10.1	設計量×(1+ロス率)
砕石		m ³		式 6.2、表 6.2
遮水シート		m ²		式 6.1、表 6.1
吸出し防止材		〃		〃
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.12
計				

(注) (略)

(5) 山腹暗渠据付 10m 当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.13
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
暗渠管	塩ビ・ポリエチレン製	m	10.1	設計量×(1+ロス率)
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
遮水シート		m ²		式 6.1、表 6.1
吸出し防止材		〃		〃
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.14
計				

(注) (略)

(6) 集水樹設置 1 基当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世話役		人		表 5.15
特殊作業員		〃		〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)		〃
型枠工		〃		〃
コンクリート		m ³		設計量×(1+ロス率)
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	h		表 5.15
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	日		〃 必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.15
計				

(5) 山腹暗渠据付 10m 当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世話役		人	1×10/D	表 4.1、表 5.13
特殊作業員		〃	1×10/D	〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)	2×10/D	〃
暗渠管	塩ビ・ポリエチレン製	m	10.1	設計量×(1+ロス率)
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
遮水シート		m ²		式 6.1、表 6.1
吸出し防止材		〃		〃
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	日	1×10/D	
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	〃	1×10/D	必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.14
計				

(注) (略)

(6) 集水樹設置 1 基当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世話役		人		表 5.15
特殊作業員		〃		〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)		〃
型枠工		〃		〃
コンクリート		m ³		設計量×(1+ロス率)
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	h		表 5.15
不整地運搬車運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	日		〃 必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.15
計				

(7) プレキャスト集水樹据付1基当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人		表 5.15
特殊作業員		〃		〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)		〃
集水樹		個	1	
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	h		表 5.15
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	日		〃 必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.16
計				

(8) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
バックホウ (集水樹工)	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	機-1	
バックホウ (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→39 機械損料数量→1.56
不整地運搬車	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→10 機械賃料数量→1.66

(7) プレキャスト集水樹据付1基当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人		表 5.15
特殊作業員		〃		〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃 (〃)		〃
集水樹		個	1	
碎石		m ³		式 6.2、表 6.2
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	h		表 5.15
不整地運搬車運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	日		〃 必要に応じて計上
諸雑費		式	1	表 5.16
計				

(8) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
バックホウ (集水樹工)	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	機-1	
バックホウ (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積 0.28 m ³ (平積 0.2 m ³) 吊能力 1.7 t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→39 機械損料数量→1.56
不整地運搬車	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・ダンプ式 2.5 t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→10 機械賃料数量→1.66

第3編林道 第3橋梁工 3-3 PC桁架設工

5 横組工 (3) PC工① PC工歩掛(5)足場工及び防護工① 足場工、6 支承工 (2)施工歩掛 (3)支承モルタル (4)諸雑費、10 内訳書及び単価表 (2)小運搬(重量台車による方法)内訳書 (12)横組工内訳書

	正	誤												
現行	<p>4-2 PC桁架設工 (1)~(5) (略) (6) 支承工 1)・2) (略) 3) 支承モルタル (略)</p> <p>4)・5) (略)</p> <p>(7)・(8) (略)</p>	<p>4-2 PC桁架設工 (1)~(5) (略) (6) 支承工 1)・2) (略) 3) 支承モルタル 支承モルタルは、無収縮モルタル(セメント系)とし、プレミックス製品を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">無収縮モルタルの配合(1m³当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無 収 縮 剤</td> <td>セメント系 プレミックスタイプ</td> <td>kg</td> <td>1,875</td> </tr> <tr> <td>水</td> <td></td> <td>l</td> <td>338</td> </tr> </tbody> </table> <p>4)・5) (略)</p> <p>(7)・(8) (略)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	無 収 縮 剤	セメント系 プレミックスタイプ	kg	1,875	水		l	338
名 称	規 格	単 位	数 量											
無 収 縮 剤	セメント系 プレミックスタイプ	kg	1,875											
水		l	338											

	正	誤																																																																																																				
改正後	<p>3-3 PC桁架設工 1~4 (略) 5 横組工 (略) (1)・(2) (略) (3) PC工 ① PC工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立て、ケーブルの挿入、整正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 5.6 PC工歩掛 (ケーブル100m当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁種類</th> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">労 務 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">PCケーブル</th> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストラットシステム</td> <td colspan="2">390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">2.2</td> <td rowspan="3">1.3</td> <td rowspan="3">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2">450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ホストテンション桁</td> <td rowspan="2">マルチワイヤシステム</td> <td colspan="2">700kN(70t)型(12W7A)</td> <td rowspan="2">0.7</td> <td rowspan="2">2.6</td> <td rowspan="2">1.6</td> <td rowspan="2">14</td> </tr> <tr> <td colspan="2">390kN(40t)型(1S17.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">シングルストラットシステム</td> <td colspan="2">450kN(50t)型(1S19.3)</td> <td rowspan="2">0.7</td> <td rowspan="2">3.3</td> <td rowspan="2">1.9</td> <td rowspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">950kN(100t)型(1S 28.6)</td> <td>0.9</td> <td>3.7</td> <td>1.6</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	桁種類	種類	規 格		労 務 (人)			諸雑費率 (%)	PCケーブル		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション桁	シングルストラットシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.7	2.2	1.3	15	450kN(50t)型(1S19.3)		570kN(60t)型(1S21.8)		ホストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.7	2.6	1.6	14	390kN(40t)型(1S17.8)		シングルストラットシステム	450kN(50t)型(1S19.3)		0.7	3.3	1.9	10	570kN(60t)型(1S21.8)				950kN(100t)型(1S 28.6)		0.9	3.7	1.6	11	<p>3-3 PC桁架設工 1~4 (略) 5 横組工 (略) (1)・(2) (略) (3) PC工 ① PC工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立て、ケーブルの挿入、整正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 5.6 PC工歩掛 (ケーブル100m当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁種類</th> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">規 格</th> <th colspan="3">労 務 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">PCケーブル</th> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストラットシステム</td> <td colspan="2">390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.7</td> <td rowspan="3">2.2</td> <td rowspan="3">1.3</td> <td rowspan="3">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2">450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ホストテンション桁</td> <td rowspan="2">マルチワイヤシステム</td> <td colspan="2">700kN(70t)型(12W7A)</td> <td rowspan="2">0.7</td> <td rowspan="2">2.6</td> <td rowspan="2">1.6</td> <td rowspan="2">14</td> </tr> <tr> <td colspan="2">390kN(40t)型(1S17.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">シングルストラットシステム</td> <td colspan="2">450kN(50t)型(1S19.3)</td> <td rowspan="2">0.7</td> <td rowspan="2">3.3</td> <td rowspan="2">1.9</td> <td rowspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">950kN(100t)型(1S 28.6)</td> <td>0.9</td> <td>3.7</td> <td>1.6</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	桁種類	種類	規 格		労 務 (人)			諸雑費率 (%)	PCケーブル		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション桁	シングルストラットシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.7	2.2	1.3	15	450kN(50t)型(1S19.3)		570kN(60t)型(1S21.8)		ホストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.7	2.6	1.6	14	390kN(40t)型(1S17.8)		シングルストラットシステム	450kN(50t)型(1S19.3)		0.7	3.3	1.9	10	950kN(100t)型(1S 28.6)		0.9	3.7	1.6	11
桁種類	種類			規 格		労 務 (人)				諸雑費率 (%)																																																																																												
		PCケーブル		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																
プレテンション桁	シングルストラットシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.7	2.2	1.3	15																																																																																															
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																				
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																				
ホストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.7	2.6	1.6	14																																																																																															
		390kN(40t)型(1S17.8)																																																																																																				
	シングルストラットシステム	450kN(50t)型(1S19.3)		0.7	3.3	1.9	10																																																																																															
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																				
		950kN(100t)型(1S 28.6)		0.9	3.7	1.6	11																																																																																															
桁種類	種類	規 格		労 務 (人)			諸雑費率 (%)																																																																																															
		PCケーブル		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																
プレテンション桁	シングルストラットシステム	390kN(40t)型(1S17.8)		0.7	2.2	1.3	15																																																																																															
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																				
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																				
ホストテンション桁	マルチワイヤシステム	700kN(70t)型(12W7A)		0.7	2.6	1.6	14																																																																																															
		390kN(40t)型(1S17.8)																																																																																																				
	シングルストラットシステム	450kN(50t)型(1S19.3)		0.7	3.3	1.9	10																																																																																															
		950kN(100t)型(1S 28.6)						0.9	3.7	1.6	11																																																																																											

② (略)

(4) (略)

(5) 足場工及び防護工

① 足場工

ア・イ (略)

ウ 橋台・橋脚回り足場ブラケット工

橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。

$$\text{足場工費} = (1,600 + 900X + 0.38y) \times L \text{ (円)}$$

X : (略)

y : (略)

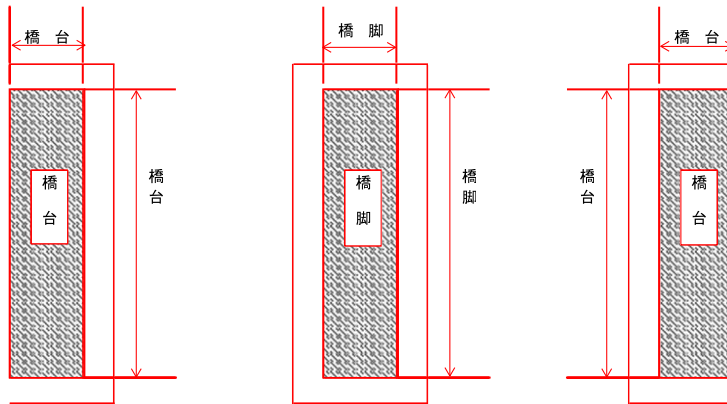
L : 足場総延長 (m)

足場延長は下式による。

$$1 \text{ 橋脚当たり足場延長 (m)} = \frac{(\text{橋脚幅} + \text{橋脚長})}{2} \times 2$$

$$1 \text{ 橋台当たり足場延長 (m)} = \frac{(\text{橋台幅} + \text{橋台長})}{2} \times 2$$

橋台・橋脚回り足場ブラケットの算出



参考図

②・③ (略)

6 支承工

(1) (略)

(2) 施工歩掛

ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。

② (略)

(4) (略)

(5) 足場工及び防護工

① 足場工

ア・イ (略)

ウ 橋台・橋脚回り足場ブラケット工

橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。

$$\text{足場工費} = (1,600 + 900X + 0.38y) \times L \text{ (m)}$$

X : (略)

y : (略)

L : 足場総延長 (m)

足場延長は下式による。

$$1 \text{ 橋脚当たり足場延長 (m)} = \frac{(L + B)}{2} \times 2$$

$$1 \text{ 橋台当たり足場延長 (m)} = \frac{L + B}{2} \times 2$$

②・③ (略)

6 支承工

(1) (略)

(2) 施工歩掛

ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。

表 6.2 ゴム支承据付歩掛

表 (略)

(注) 1 上記歩掛には、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。

2 (略)

(3) 支承モルタル (略)

(4) 諸雑費 (略)

7～9 (略)

10 内訳書及び単価表

(1) (略)

(2) 小運搬(重量台車による方法)内訳書

表 (略)

(注) 機械器具損料は、横取り引出し設備、軌条設備、架設用工具について計上する。

(3)～(11) (略)

(12) 横組工内訳書

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
鉄筋工		t		(13)単価表
コンクリート工		m ³		(14)単価表 型枠工、養生工含む
PC工		m		(15)単価表 グラウト工含む
緊張工		ケーブル		(16)単価表
足場工		式	1	
<u>防護工</u>		<u>//</u>		
<u>支承据付工</u>		<u>m・個</u>		<u>(18)単価表、(19)単価表、(20)単価表</u>
<u>落橋防止工</u>		<u>個</u>		<u>(21)単価表</u>
計				

(13) ～(27) (略)

表 6.2 ゴム支承据付歩掛

表 (略)

(注) 1 記歩掛には、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。

2 (略)

(削る。)

(3) 諸雑費 (略)

7～9 (略)

10 内訳書及び単価表

(1) (略)

(2) 小運搬(重量台車による方法)内訳書

表 (略)

(3)～(11) (略)

(12) 横組工内訳書

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
鉄筋工		t		(13)単価表
コンクリート工		m ³		(14)単価表 型枠工、養生工含む
PC工		m		(15)単価表 グラウト工含む
緊張工		ケーブル		(16)単価表
足場工		式	1	
計				

(13) ～(27) (略)

第3編林道 第4道路維持修繕 4-3舗装版切断工

3機種を選定、4編成人員、5施工歩掛 (1)アスファルト舗装版を切断する作業の施工歩掛 (2)コンクリート舗装版及びコンクリート+アスファルト(カバー)舗装版を切断する作業の施工歩掛、7単価表 (2)機械運転単価表

	正	誤																																																																																																
改正後	<p>4-3 舗装版切断工</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機械名</th> <th rowspan="3">規格</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="3">数量</th> <th rowspan="3">摘要</th> </tr> <tr> <th colspan="3">切断深</th> </tr> <tr> <th>15 cm以下</th> <th>30 cm以下</th> <th>40 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">コンクリート カッタ</td> <td>バキューム式 切断深 20cm 級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>ブレード規格 22 インチ (56 cm)</td> </tr> <tr> <td>バキューム式 切断深 30cm 級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>ブレード規格 30 インチ (75 cm)</td> </tr> <tr> <td>バキューム式 切断深 40cm 級</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>ブレード規格 38 インチ (96 cm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>4 編成人員 舗装版を切断する作業の日当たり編成人員は、次表を標準とする。 <u>なお、作業内容はマーキング、切断補助、路面清掃等である。</u></p> <p style="text-align:center;">表 (略)</p> <p>5 施工歩掛 (略)</p> <p>(1) アスファルト舗装版を切断する作業の施工歩掛</p> <p style="text-align:center;">表5.1 施工歩掛</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">アスファルト舗装版厚</th> </tr> <tr> <th>15 cm以下</th> <th>15 cmを超え 30 cm以下</th> <th>30 cmを超え 40 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工量(C₁)</td> <td>m/日</td> <td>240</td> <td>170</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>ブレード損耗量</td> <td>枚/100m</td> <td colspan="3">0.21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	機械名	規格	単位	数量			摘要	切断深			15 cm以下	30 cm以下	40 cm以下	コンクリート カッタ	バキューム式 切断深 20cm 級	台	1			ブレード規格 22 インチ (56 cm)	バキューム式 切断深 30cm 級	〃		1		ブレード規格 30 インチ (75 cm)	バキューム式 切断深 40cm 級	〃			1	ブレード規格 38 インチ (96 cm)	名称	単位	アスファルト舗装版厚			15 cm以下	15 cmを超え 30 cm以下	30 cmを超え 40 cm以下	施工量(C ₁)	m/日	240	170	120	ブレード損耗量	枚/100m	0.21			<p>4-3 舗装版切断工</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機械名</th> <th rowspan="3">規格</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="3">数量</th> <th rowspan="3">摘要</th> </tr> <tr> <th colspan="3">切断深</th> </tr> <tr> <th>20 cm以下</th> <th>30 cm以下</th> <th>45 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">コンクリート カッタ</td> <td>走行式ブレード径 45~56 cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>ブレード規格 22イ ンチ (56 cm)</td> </tr> <tr> <td>走行式ブレード径 75 cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>ブレード規格 30イ ンチ (75 cm)</td> </tr> <tr> <td>走行式ブレード径 96~106 cm</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>ブレード規格 42イ ンチ (106 cm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>4 編成人員 舗装版を切断する作業の日当たり編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align:center;">表 (略)</p> <p>5 施工歩掛 (略)</p> <p>(1) アスファルト舗装版を切断する作業の施工歩掛</p> <p style="text-align:center;">表5.1 施工歩掛</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">アスファルト舗装版厚</th> </tr> <tr> <th>20 cm以下</th> <th>20 cmを超え 40 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工量(C₁)</td> <td>m/日</td> <td>220</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>ブレード損耗量</td> <td>枚/100m</td> <td colspan="2">0.21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p>	機械名	規格	単位	数量			摘要	切断深			20 cm以下	30 cm以下	45 cm以下	コンクリート カッタ	走行式ブレード径 45~56 cm	台	1			ブレード規格 22イ ンチ (56 cm)	走行式ブレード径 75 cm	〃		1		ブレード規格 30イ ンチ (75 cm)	走行式ブレード径 96~106 cm	〃			1	ブレード規格 42イ ンチ (106 cm)	名称	単位	アスファルト舗装版厚		20 cm以下	20 cmを超え 40 cm以下	施工量(C ₁)	m/日	220	140	ブレード損耗量	枚/100m	0.21	
機械名	規格				単位	数量			摘要																																																																																									
						切断深																																																																																												
		15 cm以下	30 cm以下	40 cm以下																																																																																														
コンクリート カッタ	バキューム式 切断深 20cm 級	台	1			ブレード規格 22 インチ (56 cm)																																																																																												
	バキューム式 切断深 30cm 級	〃		1		ブレード規格 30 インチ (75 cm)																																																																																												
	バキューム式 切断深 40cm 級	〃			1	ブレード規格 38 インチ (96 cm)																																																																																												
名称	単位	アスファルト舗装版厚																																																																																																
		15 cm以下	15 cmを超え 30 cm以下	30 cmを超え 40 cm以下																																																																																														
施工量(C ₁)	m/日	240	170	120																																																																																														
ブレード損耗量	枚/100m	0.21																																																																																																
機械名	規格	単位	数量			摘要																																																																																												
			切断深																																																																																															
			20 cm以下	30 cm以下	45 cm以下																																																																																													
コンクリート カッタ	走行式ブレード径 45~56 cm	台	1			ブレード規格 22イ ンチ (56 cm)																																																																																												
	走行式ブレード径 75 cm	〃		1		ブレード規格 30イ ンチ (75 cm)																																																																																												
	走行式ブレード径 96~106 cm	〃			1	ブレード規格 42イ ンチ (106 cm)																																																																																												
名称	単位	アスファルト舗装版厚																																																																																																
		20 cm以下	20 cmを超え 40 cm以下																																																																																															
施工量(C ₁)	m/日	220	140																																																																																															
ブレード損耗量	枚/100m	0.21																																																																																																

(2) コンクリート舗装版及びコンクリート+アスファルト(カバー)舗装版を切断する作業の施工歩掛

表5.2 施工歩掛

名称	単位	コンクリート舗装版厚	
		15 cm以下	15 cmを超え 30 cm以下
施工量(C ₂)	m/日	150	70
ブレード損耗量	枚/100m	0.61	

(注) 1. 2. (略)

3. コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の場合、全体厚が40 cmを超える場合は別途考慮する。

4. 5. (略)

6 (略)

7 単価表

(1) (略)

(2) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
コンクリートカッタ	バキューム式 切削深 20cm 級	機-23	燃料消費量 → 21 機械損料数量 → 1.00
	バキューム式 切削深 30cm 級	機-23	燃料消費量 → 31 機械損料数量 → 1.00
	バキューム式 切削深 40cm 級	機-23	燃料消費量 → 31 機械損料数量 → 1.00

(2) コンクリート舗装版及びコンクリート+アスファルト(カバー)舗装版を切断する作業の施工歩掛

表5.2 施工歩掛

名称	単位	コンクリート舗装版厚		
		20 cm以下	20 cmを超え 30 cm以下	30 cmを超え 35 cm以下
施工量(C ₂)	m/日	170	70	40
ブレード損耗量	枚/100m	0.61		

(注) 1. 2. (略)

3. コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の場合、全体厚が45 cmを超える場合は別途考慮する。

4. 5. (略)

6 (略)

7 単価表

(1) (略)

(2) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
コンクリートカッタ	走行式 ブレード径 45~56 cm	機-23	燃料消費量 → 12 機械損料数量 → 1.00
	走行式 ブレード径 75 cm	機-23	燃料消費量 → 26 機械損料数量 → 1.00
	走行式 ブレード径 96~106 cm	機-23	燃料消費量 → 31 機械損料数量 → 1.00

第3編林道 第4道路維持修繕 4-8床版補強工

4増桁架設工法 (3)既設部材の撤去、5炭素繊維接着工法 (2)下地処理工 (3)プライマー工 (4)不陸修正工 (5)炭素繊維シート接着工 (6)仕上げ塗装工、7クラック処理、8足場工、9単価表 (5)下地処理工100㎡当たり単価表 (8)炭素繊維シート接着工100㎡当たり単価表 (9)仕上げ塗装工100㎡当たり単価表

	正	誤																																																																																																																																																			
改正後	<p>4-8 床版補強工 1~3 (略) 4 増桁架設工法 (1)・(2) (略) (3) 既設部材の撤去 既設部材の撤去を計上する場合は、次表を標準とする。</p> <p>表4.2 既設部材撤去歩掛(既設部材撤去1t当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>5 炭素繊維接着工法 (1) (略) (2) 下地処理工 下地処理工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表5.2 下地処理工歩掛(100㎡当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>(3) プライマー工 プライマー工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表5.3 プライマー工歩掛(100㎡当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数量</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.2</td> <td>4.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プライマー</td> <td></td> <td>kg</td> <td colspan="2">29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 (略) 2 本歩掛には、養生を含む。 3 1日当たりの施工量は、全面貼り 96.3㎡、格子貼り 94.7㎡を標準とする。 4 プライマーの数量は、ロス分を含む。 5 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	橋りょう世話役		人	2.3		橋りょう特殊工		〃	6.1		普通作業員		〃	1.8		諸雑費率		%	4		名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1.9		特殊作業員		〃	7.7		諸雑費率		%	2		名称	規格	単位	数量		摘要	全面貼り	格子貼り	土木一般世話役		人	1.0	1.1		特殊作業員		〃	4.2	4.2		プライマー		kg	29			諸雑費率		%	2			<p>4-8 床版補強工 1~3 (略) 4 増桁架設工法 (1)・(2) (略) (3) 既設部材の撤去 既設部材の撤去を計上する場合は、次表を標準とする。</p> <p>表4.2 既設部材撤去歩掛(既設部材撤去1t当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>5 炭素繊維接着工法 (1) (略) (2) 下地処理工 下地処理工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表5.2 下地処理工歩掛(100㎡当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) (略)</p> <p>(3) プライマー工 プライマー工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表5.3 プライマー工歩掛(100㎡当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プライマー</td> <td></td> <td>kg</td> <td>28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 (略) 2 1日当たりの施工量は、97.6㎡を標準とする。 3 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名称	規格	単位	数量	摘要	橋りょう世話役		人	2.3		橋りょう特殊工		〃	6.1		普通作業員		〃	1.8		諸雑費率		%	1		名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1.9		特殊作業員		〃	7.7		諸雑費		%	2		名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1.0		特殊作業員		〃	4.1		プライマー		kg	28		諸雑費		%	2	
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																	
橋りょう世話役		人	2.3																																																																																																																																																		
橋りょう特殊工		〃	6.1																																																																																																																																																		
普通作業員		〃	1.8																																																																																																																																																		
諸雑費率		%	4																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1.9																																																																																																																																																		
特殊作業員		〃	7.7																																																																																																																																																		
諸雑費率		%	2																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量		摘要																																																																																																																																																
			全面貼り	格子貼り																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1.0	1.1																																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	4.2	4.2																																																																																																																																																	
プライマー		kg	29																																																																																																																																																		
諸雑費率		%	2																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																	
橋りょう世話役		人	2.3																																																																																																																																																		
橋りょう特殊工		〃	6.1																																																																																																																																																		
普通作業員		〃	1.8																																																																																																																																																		
諸雑費率		%	1																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1.9																																																																																																																																																		
特殊作業員		〃	7.7																																																																																																																																																		
諸雑費		%	2																																																																																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																																																																		
特殊作業員		〃	4.1																																																																																																																																																		
プライマー		kg	28																																																																																																																																																		
諸雑費		%	2																																																																																																																																																		

上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

- (4) 不陸修正工
不陸修正工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。

表 5.4 不陸修正工歩掛(100 m²当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要
			全面貼り	格子貼り	
土木一般世話役		人	2.0	2.4	
特殊作業員		〃	6.0	7.1	
普通作業員		〃	4.0	4.7	
エポキシ樹脂パテ		kg	146		
諸雑费率		%	1		

- (注) 1 (略)
 2 本歩掛には、養生を含む。
 3 1日当たりの施工量は、全面貼り 49.7 m²、格子貼り 42.4 m²を標準とする。
 4 エポキシ樹脂パテの数量は、ロス分を含む。
 5 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

- (5) 炭素繊維シート接着工
炭素繊維シート接着工(1層当たり)を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。

表 5.5 炭素繊維シート接着工歩掛(1層当たり)(100 m²当たり)

表 (略)

- (注) 1 (略)
 2 本歩掛には、墨出し及び養生を含む。
 3 1日当たりの施工量は、全面貼り 36.3 m²、格子貼り 34.0 m²を標準とする。
 4 炭素繊維シートの数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は全面貼り+0.07、格子貼り+0.05とする。
 5 エポキシ樹脂含浸材の標準使用量は、表 5.6 に示すとおりとする。
 6 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 7 炭素繊維シート接着工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。

表 5.6 エポキシ樹脂含浸材の標準使用量

表 (略)

- (注) 1 目付量とは単位面積当たりの炭素繊維重量である。
 2 エポキシ樹脂含浸材の数量は、ロス分含む。

- (4) 不陸修正工
不陸修正工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。

表 5.4 不陸修正工歩掛(100 m²当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	2.1	
特殊作業員		〃	6.3	
普通作業員		〃	4.2	
エポキシ樹脂パテ		kg	141	
諸雑費		%	1	

- (注) 1 (略)
 2 1日当たりの施工量は、47.7 m²を標準とする。
 3 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

- (5) 炭素繊維シート接着工
炭素繊維シート接着工(1層当たり)を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。

表 5.5 炭素繊維シート接着工歩掛(1層当たり)(100 m²当たり)

表 (略)

- (注) 1 (略)
 2 1日当たりの施工量は、全面貼り 36.3 m²、格子貼り 34.0 m²を標準とする。
 3 炭素繊維シートの数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は全面貼り+0.07、格子貼り+0.05とする。
 4 エポキシ樹脂含浸材の標準使用量は、表 5.6 に示すとおりとする。
 5 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 6 炭素繊維シート接着工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。

表 5.6 エポキシ樹脂含浸材の標準使用量

表 (略)

- (注) 目付量とは単位面積当たりの炭素繊維重量である。

(6) 仕上げ塗装工
仕上げ塗装工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。

表 5.7 仕上げ塗装工歩掛(100 m²当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	1.1	
特殊作業員		〃	3.4	
普通作業員		〃	2.3	
エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg	20	
ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃	16	
諸雑費率		%	1	

(注) 1 (略)
 2 本歩掛には、養生を含む。
 3 1日当たりの施工量は、88.7 m²を標準とする。
 4 エポキシ樹脂塗料及びウレタン樹脂塗料の数量は、ロス分を含む。
 5 本歩掛は2層塗りを標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮するものとする。
 6 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

6 (略)

7 クラック処理
クラック処理を計上する場合は次表を標準とする。

表 7. 1 クラック処理歩掛(クラック処理 100m当たり)

表 (略)

(注) 1 シール材及び注入材の数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は+0.15とする。
 2 諸雑費は、電力に関する経費、材料(注入パイプ、エア抜パイプ及びシンナー)及び機械器具費(ハンドミキサ及びグラウト注入機)であり、労務費の合計額に表 6.1 の率を乗じた金額を上限として計上する。

8 足場工

(1) 床版補強工における足場工費の算定は、次式による(橋種は、プレートガータ、ボックス、トラス、アーチ等各橋種共通)。
 なお、桁高 1.5m 以上については、中段足場の工費を含んでいる。

- ① 足場(板張防護含む)
 床版補強工における足場は、全面足場板(板張防護兼用)を標準とする。
 桁高 1.5m 以上の場合
 (略)
 桁高 1.5m 未満の場合
 (略)

② (略)

③ 足場工の必要橋面積
 (略)

(6) 仕上げ塗装工
仕上げ塗装工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。

表 5.7 仕上げ塗装工歩掛(100 m²当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	1.1	
特殊作業員		〃	3.4	
普通作業員		〃	2.3	
ウレタン樹脂塗料		kg	36	
諸雑費率		%	1	

(注) 1 (略)
 2 1日当たりの施工量は、88.7 m²を標準とする。
 3 本歩掛は2層塗りを標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮するものとする。
 4 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

6 (略)

7 クラック処理
クラック処理を計上する場合は次表を標準とする。

表 7. 1 クラック処理歩掛(クラック処理 100m当たり)

表 (略)

(注) 1 シール材の数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は+0.15とする。
 2 注入材のロス率は+0.15とする。
 3 諸雑費は、電力に関する経費、材料(注入パイプ、エア抜パイプ及びシンナー)及び機械器具費(ハンドミキサ及びグラウト注入機)であり、労務費の合計額に表 6.1 の率を乗じた金額を上限として計上する。

8 足場工

(1) 床版補強工における足場工費の算定は、次式による(橋種は、プレートガータ、ボックス、トラス、アーチ等各橋種共通)。
 なお、桁高 1.5m 以上については、中段足場の工費を含んでいる。

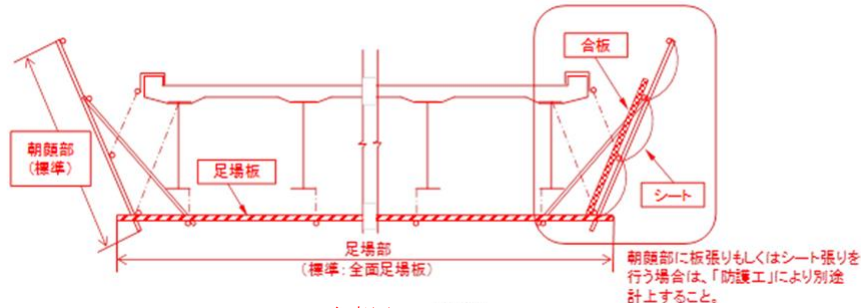
- ① 足場
 桁高 1.5m 以上の場合
 (略)
 桁高 1.5m 未満の場合
 (略)

② (略)

③ 足場工の必要橋面積
 (略)

(注) (略)

図 (略)



参考図

(2) 床版補強工における朝顔部の防護工（板張又はシート張）の算定は、次式による。
 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、別途足場工にて足場及び朝顔を計上する。

- ① 朝顔部の板張防護工 (略)
- ② 朝顔部のシート張防護工 (略)
- ③ 防護工の必要橋面積は、一般に次により算定する。(略)

(注) 朝顔部のシート防護のほかに足場部のシート防護も必要とする場合、及び朝顔部に「板+シート」張防護を必要とする場合は、別途考慮すること。

9 単価表

(1)～(4) (略)

(5) 下地処理工 100 m²当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人		表 5.2
特殊作業員		〃		〃
諸雑費		式	1	〃
計				

(6)・(7) (略)

(注) (略)

図 (略)

(2) 床版補強工における防護工（板張又はシート張）の算定は、次式による。
 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、別途足場工にて足場及び朝顔を計上する。

- ① 板張防護工 (略)
- ② シート張防護工 (略)
- ③ 防護工の必要橋面積は、一般に次により算定する。(略)

9 単価表

(1)～(4) (略)

(5) 下地処理工 100 m²当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
土木一般世話役		人		表 5.2
特殊作業員		〃		〃
諸雑費		%		〃
諸雑費		式	1	〃
計				

(6)・(7) (略)

(8) 炭素繊維シート接着工 100 m²当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人		表 5.5
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
炭素繊維シート		m ²		〃
エポキシ樹脂含浸材		kg		表 5.6 必要量計上
諸雑費		式	1	表 5.5
特許料金		式		必要に応じて計上
計				

(9) 仕上げ塗装工 100 m²当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人		表 5.7
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg		〃
ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃		〃
諸雑費		式	1	〃
計				

(10)～(13) (略)

(8) 炭素繊維シート接着工 100 m²当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人		表 5.5
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
炭素繊維シート		m ²		〃
エポキシ樹脂含浸材		kg		表 5.5
諸雑費		式	1	表 5.5
特許料金		式		必要に応じて計上
計				

(9) 仕上げ塗装工 100 m²当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人		表 5.7
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
ウレタン樹脂塗料		kg		〃
諸雑費率		%		
諸雑費		式	1	〃
計				

(10)～(13) (略)